

新闻摘要



(2009 年 12 月 21 日

~ 2010 年 2 月 18 日)

1 月 11 日 (星期一)

大连市旅顺地区曾是日俄战争时日俄双方的激战地，后被中国政府划为军事重地并禁止外国人自由出入。如今，除其周边拥有军事设施的部分地区外，均全面对外开放。早在 1996 年，旅顺北部就已对外开放，而近几年中国逐渐缓和了对这一地区的警戒，同时，作为先行开放区，位于旅顺南部军事要地的部分景点也已开始接待外国人游客。旅顺正期待着更多的日本游客前往观光游览。

1 月 27 日 (星期三)

26 日，厚生劳动省公布了中国残留孤儿曲美琴于去年 11 月为寻找亲人而暂时回到日本，并与被认为可能是其兄长的某男性所实施的 DNA 之鉴定结果。“结果没有显示出二人之间存在着血缘关系。”



① 请注意

本栏目的新闻皆为一般报章的报道摘要。因此，并非为政府正式公布之内容，其中一部分还包含媒体的观察消息，敬请注意。

ニュース記事から (2009年12月21日)

~ 2010 年 2 月 18 日)

1 月 11 日 (月)

日露戦争の激戦地で、中国政府が軍事区域として外国人の自由な立ち入りを禁じていた大連市旅順地域が、軍事施設周辺を除いて全面的に对外開放された。同地域は 1996 年に北部が对外開放されており、また近年では警備が緩和され、南部の立ち入り禁止地域にある観光名所の一部も先行して外国人の受け入れを始めた。地元は日本人観光客の増加を期待している。

1 月 27 日 (水)

厚生労働省は 26 日、中国残留日本人孤児として昨年 11 月に肉親探しのため一時帰国した曲美琴さんが、兄の可能性がある男性と DNA 鑑定していた結果について、「2 人の間に血縁関係は認められなかった」と発表した。

② 请注意

本欄の内容は、すべて一般の新聞などで報道された内容を要約して掲載しているものです。したがって、政府が公式に発表したものではなく、一部には報道機関の観測記事なども含まれていますので、ご注意ください。